

地方CR活動

奈良県協会

障がい者・高齢者・こども食堂支援

障がい者支援団体への物品寄贈先抽選会を開催しました

奈良県協会（会長：作田尋 住友生命奈良支社長）は、障がい者支援団体に物品を寄贈するための寄贈先抽選会を7月3日に奈良県社会福祉総合センターにて開催しました。応募団体の代表者が見守る中、品川副会長（第一生命奈良支社長）、奈良県社会福祉協議会常務理事ら4人が当選番号を引き、4団体が選ばれました。

こだまの会（こだまの里）に『テーブル』、なら桜桃会（第二作業所）に『IHジャー炊飯器』、晴幸福社会（ヴォームヴィラ新庄園）に『床走行式電動介護リフト』、こぶしの会（ケアホーム春日苑「ぐうぐうハウス」）に『転倒・転落防止柵』を寄贈します。入所者のみなさまにお役にたてていただけるものと思います。

この活動は2010年から実施しており、今回で15回目。寄贈先は57団体となります。当会は引き続き、地域に根差した活動を継続し、住みよい社会環境づくりに取り組んでいきます。

